

**いながき孝子さんを
 応援します!**



◀中川李枝子
 児童文学作家

福嶋浩彦▶
 元我孫子市長/元消費者庁
 長官/中央学院大学教授



◀大村 究
 羽田問題解決プロジェクト代表

岩永やす代▶
 東京・生活者ネットワー
 都議会議員



◀北野富江
 元品川区議会議員



三村りつ子▶
 元品川区議会議員



◀市川和子
 元品川区議会議員



田中さやか▶
 品川区議会議員



◀吉田ゆみこ
 品川区議会議員



井上八重子▶
 品川・生活者ネットワーク代表/
 元品川区議会議員

2022品川区議会議員補欠選挙にむけて
品川・生活者ネットワーク
いながき孝子の擁立を決定!
自治体発!「私らしく生きるための政治」へ

品川・生活者ネットワークは、区長の任期満了に伴う区長選挙と同時に執行される「品川区議会議員補欠選挙」にむけて、新人のいながき孝子(稲垣孝子)の擁立を決定しました。2022年9月25日(日)告示、10月2日(日)投開票、区議補欠選挙の定数は3議席(現在)です。

安心・共生・自治のまちをめざして1994年に設立、地域政党としてスタートを切った「品川・生活者ネットワーク」は、以来、環境福祉優先!子どもの権利擁護、ジェンダー平等を政策の支柱に据え活動を重ねてきました。行政や議会だけがまちのしくみを決定する時代から、そこに暮らす私たち市民がまちを描き、つくる時代へと変えることをめざしてきました。生活者ネットワークの議員の議席は「市民の議席」ととらえ、議員の「調査権」「質問権」をおおぜいの市民とともに活用し、政策提案・政策実現を図っています。

1995年の統一地方選挙で、圧倒的に女性議員が少ない品川区議会に初の議席を獲得。以来28年間で6人の議員経験者を生み出してきました。現在は、現職議員の田中さやか、吉田ゆみこの2名が独自会派「品川・生活者ネットワーク」を掲げ、活動していますが、今こそ3議席をもって成立する「交渉会派」をめざし、区政への発言力を高めたいと考えています。交渉会派には、議会運営を決める議会運営委員会に委員として参加する権利、代表質問を行う権利があり、議会での発言の場を拡大することができるからです。もちろん、このような数の力が優先される会派主義には、一人会派などの少数意見が反映しにくいなどの課題も指摘しなくてはなりません。議会制民主主義のよりよい発展のためにも、私たちは発言権を高める道を選びたいと思います。

市民の議席を最大限活用するために、生活者ネットワークが一丸となって品川区議会議員補欠選挙に取り組み、「暮らし発・生活者の声を区政に届け、反映する」たいせつな役割を全うしていく所存です。

品川・生活者ネットワーク代表/元品川区議会議員
井上 八重子

■すべての施策をジェンダーの視点で見直し、性差による差別・不利益をなくします■介護する人も大切に!「ケアラー支援条例」を制定します■子どもの育ちを応援する「子どもの権利条例」を!■ストップ羽田新飛行ルート!再開発によるまちづくりを見直し、区民との対話によるまちづくりをめざします



品川・生活者ネットワーク政策委員長

いながき孝子

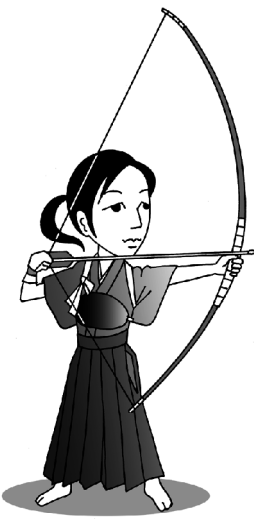
いながき・たかこ



<https://inagakitakako.seikatsusha.me>

いながき・たかこプロフィール

- 1966品川区生まれ。第一日野小学校、日野中学校、大崎高校卒業■90國學院大學文学部史学科(2部)卒業■90~民間企業、東京職業能力開発センターなど外郭団体に勤務■96~2000しながわ女性フォーラム実行委員■97~98男女共同参画のための品川区行動計画推進会議(第5期)委員■09~10尾崎行雄記念財団等々塾塾生、現会員■10~一般社団法人「構想日本」勤務■14~放射2号線を考える会事務局■22~住み続けられるまちづくりをめざす品川区民の会副会長、品川・生活者ネットワーク政策委員長
- ケーブルテレビ品川区民カメラマン・アナウンサー、義仲巴ら勇士を語るの会理事など●趣味:歴史探訪、古武道、弓道、読書、旅行●西五反田在住



10月2日は品川区議会議員補欠選挙の投票日です。(期日前投票は9月26日~10月1日)